

審議会等の会議結果報告書

	課所名	生涯学習課 生涯学習係
--	-----	-------------

会議名	令和3年度第1回諏訪市社会教育委員会議
-----	---------------------

開催日時	令和3年5月20日(木) 午後7時~7時55分
------	-------------------------

出席者	<p>委員:小池玲子委員(議長)、河西秀樹委員(副議長)、飯島千種委員、小口秀孝委員、五味高志委員、田村方子委員、中村佳代委員、中澤和夫委員、平林富美子委員、宮坂則子委員</p> <p>教育委員会:小島教育長、関教育委員、細野教育次長、小林生涯学習課長、柿崎スポーツ課長、柳平教育総務課長、矢崎駅前交流テラスすわっチャオ館長</p> <p>事務局:生涯学習係宮阪課長補佐兼係長、関主査、丸山主任 (欠席者、傍聴者なし)</p>
-----	---

資料	<p>会議資料(令和3年度各課事業計画、令和3年度各課社会教育団体への補助金交付一覧、令和3年度社会教育委員関係事業予定表)、成年年齢引き下げに伴う諏訪市成人式のあり方について(意見聴取結果)、長野県生涯学習推進センター研修資料ほか</p>
----	--

協議議題(内容)及び会議結果(要旨)

1. 開 会
2. 委嘱状交付(新任委員のみ)
3. 教育長あいさつ
4. 議長あいさつ(小池玲子委員)
5. 議 事
 - (1) 令和3年度諏訪市教育委員会各課の事業計画について(各課長より主要事業について説明)
 - ①生涯学習課(生涯学習係、文化財係、公民館(別館含む)、図書館、信州風樹文庫、博物館、美術館、原田泰治美術館)
 - ②スポーツ課(スポーツ振興係)
 - ③教育総務課(青少年係)
 - ④駅前交流テラスすわっチャオ(企画運営係、放送大学)
 - (2) 令和3年度各課社会教育関係団体への補助金交付について(生涯学習課長より一括説明)

【委員からの意見・質疑応答】

委員) すわっチャオの子育て講座について、運動遊びや子育て相談、季節のイベントがあるが、子育て相談のことはお母さん方が児童センターなどにも相談に行くと思う。場所によってお母さんに対する対応や相談に対する答えがまちまちだと、どちらを信じたらいいのか思い悩んでしまうことがあると思うので、こども課との連携などが必要ではないかと思う。季節のイベントなどは児童センターでも七夕などやっているの、そこの関係性も必要ではないかと思う。児童センターの役割とすわっチャオの役割と、どのようにすみ分けられているのか。

市) 子育て相談について、すわっチャオはあくまでも支援の場ではなく、交流の場であるというのが前提になる。したがって、こういった講座もこども課のあゆステと連携して出発している。その中で、まずは保護者同士の交流の場とし、その中で支援が必要なところはあゆステの支援につなげていくというのが基本的な考え方としているので、引き続き今後もあゆステと連携していきたいというのが基本的な考え方。また、すわっチャオでの季節のイベント等については、利用年齢が主に0歳~3歳、保育園に入る前の年齢のお子さんの方が大半になる。お母さんがどうしても家で孤立してしまて他に行く所もない、というようなときに来ていただき、ふれあうというのが中心になってくるため、児童センターにくるお子さんよりも小さいお子さんがターゲットになっている。

委員) 児童センターの季節のイベントは、大きいお子さん向けのものもあるが、本当に小さなお子さん向けのものもあるので、どちらがやって良い悪いはないと思うが、やはり連絡を取り合うことは必要と思う。

委員) 様々なイベントや講座を計画していただき、ありがたいと思う。先ほどの説明にもあったが、オンラインでやってみ

たら予想よりもはるかに多くの方々に関心を持ってきて、家で都合の良い時に見られるという、そういうことが良かったのかなと思う。自分はフェイスブックしかやっていないが、見てみると霧ヶ峰の自然保護センターや色々なところで今こんな状況ですとか、こんなイベントやりますという配信をやっていて、見るとやってみたいなと思ったり、ワクワクしたりする。「みせる」ということ。今まで興味がなかった人にも興味を持ってもらうための見せ方の工夫、新しい配信の仕方を、紙や広報ベースだけではなく考えていただけると嬉しい。

(議事終了)

6. その他

(2) 令和4年4月1日からの成年年齢引き下げについて（意見聴取結果等報告）

事務局より成年年齢の引き下げに伴う諏訪市成人式のあり方について、前回の委員会で依頼し委員より提出いただいたアンケート調査の結果を報告。

7. 事務連絡

【その他意見交換】

委員) リモート化、情報化などが色々進んでいく中で、情報難民や学習難民というか、格差が広がっていくという部分について、このコロナ禍の影響もあり、なかなかお年寄りの方は外に出にくい状況が増えているので、そういうことに対して、美術館や博物館で75歳以上は無料だとか、優遇措置みたいなものはあるか。そのようなことができるのであれば、施設の企画展なども一人でも行けて、そういう学習難民というか、高齢者の皆様にも出かけていただく機会が与えられるというか、設けることができたらありがたい。

市) 現状では高齢者に対する優遇措置はないが、ご意見を参考に考えていきたい。

8. 閉 会

以 上